

6.15 景觀・風景

6.15 景観・風景

6.15.1 調査結果の概要

1) 調査項目

調査項目は、表 6-15-1 に示すとおり、主要な眺望地点及び地域の風景を代表する地点の位置及び状況、地域の風景の特性、土地利用の状況とした。

表 6-15-1 景観・風景の調査項目

調査項目	細項目
主要な眺望地点の状況、地域の風景を代表する地点の位置及び状況	眺望地点の確認、眺望景観の状況の確認、景観写真撮影
地域の風景の特性、土地利用の状況	—

2) 調査地域及び地点

調査地域は、主要な眺望景観の視覚的変化の可能性のある範囲（約 3.5km）とした。調査地点は、表 6-15-2 及び図 6-15-1 に示すとおり、調査地域内に分布する地域の風景を代表する地点、主要な眺望地点として抽出した 10 地点で実施した。

表 6-15-2 現地調査地点（主要な眺望点）

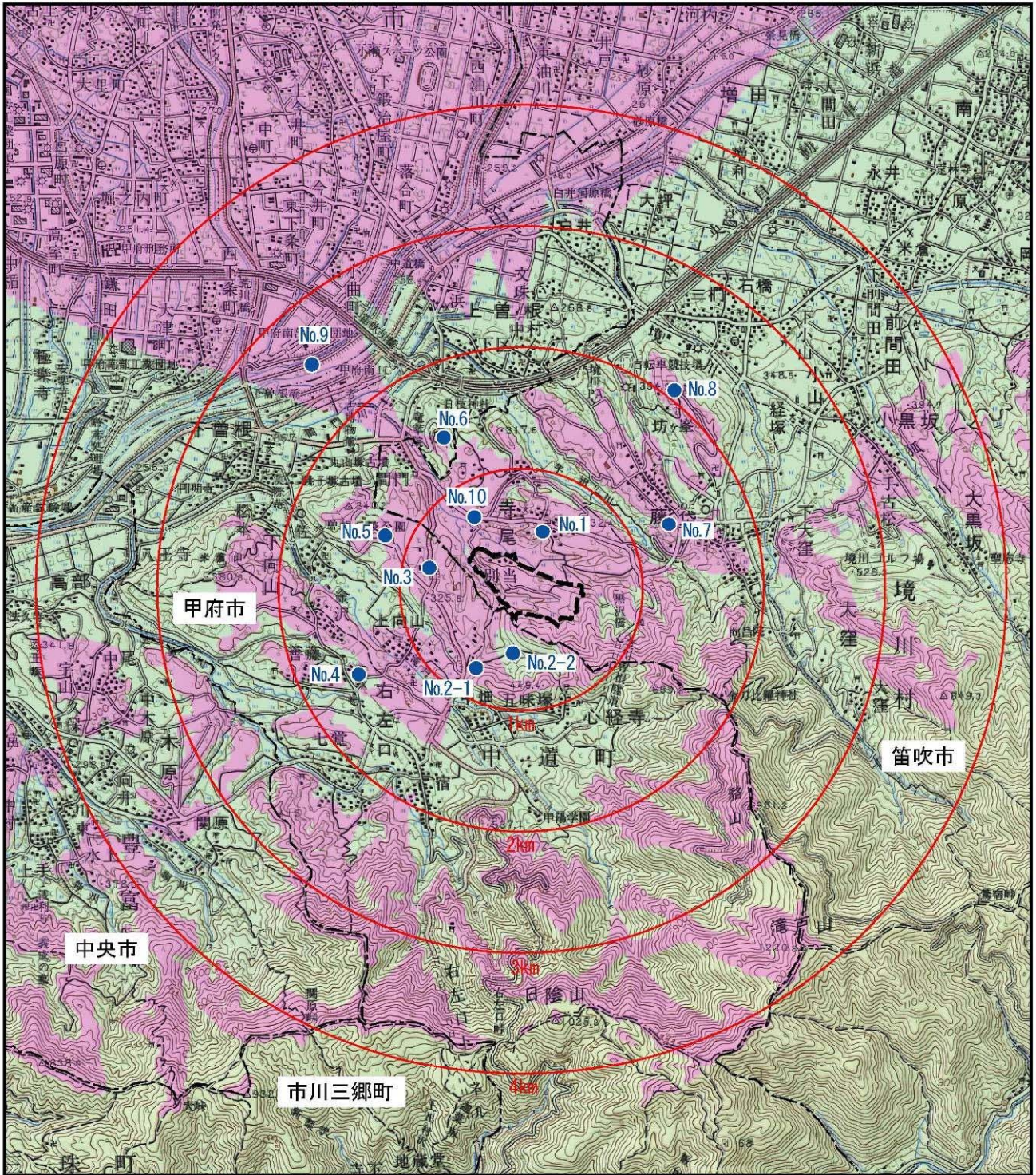
調査項目	地点No.	調査地点
主要な眺望地点の状況、地域の風景を代表する地点の位置及び状況	No. 1	寺尾地区
	No. 2	中畑地区 (No. 2-1 と No. 2-2 の 2 箇所で行った)
	No. 3	スポーツ広場
	No. 4	中道南小学校付近の畑地
	No. 5	甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園
	No. 6	幸せの丘ありあんす美術館
	No. 7	藤袋地区
	No. 8	坊ヶ峯展望台
	No. 9	笛吹川サイクリングロード
	No. 10	搬入ルートの沿道
地域の風景の特性、土地利用の状況	対象事業実施区域及びその周辺	

3) 調査方法

現地調査は、現地踏査、資料調査及び写真撮影による方法とした。

表 6-15-3 景観の調査方法

調査項目	細項目	調査方法
主要な眺望地点の状況、地域の風景を代表する地点の位置及び状況	眺望地点の確認 眺望景観の状況の確認 景観写真撮影	資料調査、現地踏査及び写真撮影による方法
地域の風景の特性、土地利用の状況	—	資料調査及び現地踏査による方法



- 注1) 平成16年10月12日,平成18年8月1日に旧石和町、旧御坂町、旧一宮町、旧八代町、旧境川村、旧春日居町、旧芦川村が合併し笛吹市となっている。
- 注2) 平成18年3月1日に旧甲府市、旧中道町、旧上九一色村の一部が合併し甲府市となっている。
- 注3) 平成18年2月20日に旧玉穂町、旧田富町、旧豊富村が合併し中央市となっている。
- 注4) 平成17年10月1日に旧三珠町、旧市川大門町、旧六郷町が合併し市川三郷町となっている。

凡 例	
	対象事業実施区域
	行政界
	景観・風景調査地点
	可視範囲
	不可視範囲

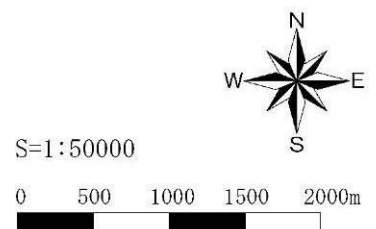


図6-15-1 景観・風景の現地調査地点位置図

4) 調査期間及び頻度

調査期間及び頻度は、表 6-15-4 に示すとおりとした。

表 6-15-4 景観・風景の調査期間及び頻度

調査項目	調査頻度	調査期間
主要な眺望地点の状況、地域の風景を代表する地点の位置及び状況	3 季 (着葉期：1 季、落葉期：1 季、着葉期～落葉期：1 季)	秋季：平成 19 年 11 月 3 日 (土) ～4 日 (日) 【着葉期～落葉期】 冬季：平成 20 年 1 月 25 日 (金) 【落葉期】 春季：平成 20 年 5 月 23 日 (金) 【着葉期】
地域の風景の特性、土地利用の状況		

5) 調査結果

(1) 地域の風景の特性及び土地利用の状況

資料調査及び現地踏査の結果、対象事業実施区域及びその周辺は、御坂山地から流れ出る河川によって形成された扇状地が、変位を受けて形成された丘陵地（曾根丘陵）にあたり、丘陵地が開拓された農村景観を呈している。現地地形による対象事業実施区域の可視領域は、表 6-15-2 及び図 6-15-1 に示したとおりである。

景観構成要素としては、田畑、果樹園及び住宅地などの人工的な要素と、背後に広がる樹林地、また、対象事業実施区域及びその周辺を流れる間門川、蟹沢川など自然的要素が混在し形成されている。ただし、特定の自然景観資源や、文化財保護法等による指定文化財（名勝）などは、対象事業実施区域及びその周辺には存在していない。

(2) 主要な眺望地点の状況及び地域の風景を代表する地点の位置及び状況

資料調査及び現地踏査の結果、地域の風景を代表する地点として以下に表 6-15-2 に示した 10 地点を抽出した。各眺望地点及び眺望景観の状況を表 6-15-5(1)～(6)に示す。

表 6-15-5(1) 各調査地点における眺望の状況

No.1	 <p style="text-align: center; color: red;">対象事業実施区域</p>	 <p style="text-align: center; color: red;">対象事業実施区域</p>
	<p>秋季 (2007年11月4日撮影)</p>	<p>冬季 (2008年1月25日撮影)</p>
	 <p style="text-align: center; color: red;">対象事業実施区域</p>	<p style="text-align: center;"><眺望の状況></p> <p>対象事業実施区域北側直近の寺尾地区の集落からの景観であり、眺望空間の水平範囲の全域に対象事業実施区域が位置する。丘陵部に位置し地形が高くなっており、障害物もなく、対象事業実施区域方面が見通せる地点である。</p>
	<p>春季 (2008年5月23日撮影)</p>	

表 6-15-5(2) 各調査地点における眺望の状況







No. 2-1	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>
	<p>秋季 (2007年11月4日撮影)</p>	<p>冬季 (2008年1月25日撮影)</p>
	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	<p style="text-align: center;"><眺望の状況></p> <p>対象事業実施区域南側の中畑地区の神社敷地内からの景観であり、眺望空間の水平範囲のほぼ全域に対象事業実施区域が位置する。丘陵部に位置し地形が高くなっているが、対象事業実施区域との間に山地部があり、また、目の前の神社のスギ林に視界が遮られる。</p>
No. 2-2	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>
	<p>秋季 (2007年11月4日撮影)</p>	<p>冬季 (2008年1月25日撮影)</p>
	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	<p style="text-align: center;"><眺望の状況></p> <p>対象事業実施区域南側直近の中畑地区の果樹園からの景観であり、眺望空間の水平範囲の全域に対象事業実施区域が位置する。眺望点は丘陵部に位置し地形が高くなっているが、対象事業実施区域との間に山地部があり、対象事業実施区域方面はほとんど見通せない。</p>
<p>春季 (2008年5月23日撮影)</p>		

表 6-15-5(3) 各調査地点における眺望の状況


No.3	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>
	<p>秋季 (2007年11月4日撮影)</p>	<p>冬季 (2008年1月25日撮影)</p>
	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	<p style="text-align: center;">＜眺望の状況＞</p> <p>対象事業実施区域西側直近のスポーツ広場からの景観であり、眺望空間の水平範囲の3/4程度に対象事業実施区域が位置する。ただし、対象事業実施区域方面は、右側は建物に遮られる。</p>
No.4	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>
	<p>秋季 (2007年11月4日撮影)</p>	<p>冬季 (2008年1月25日撮影)</p>
	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	<p style="text-align: center;">＜眺望の状況＞</p> <p>対象事業実施区域南西側の中道南小学校付近の畑地からの景観であり、眺望空間の水平範囲の中央3/5程度に対象事業実施区域が位置する。ただし、対象事業実施区域方面は、手前の樹林に遮られて見通せない。</p>
<p>春季 (2008年5月23日撮影)</p>		






表 6-15-5(4) 各調査地点における眺望の状況

No.5	 <p>対象事業実施区域</p>	 <p>対象事業実施区域</p>
	<p>秋季 (2007年11月4日撮影)</p>	<p>冬季 (2008年1月25日撮影)</p>
	 <p>対象事業実施区域</p>	<p><眺望の状況> 対象事業実施区域西側の甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園からの景観であり、眺望空間の水平範囲の中央1/3程度に対象事業実施区域が位置する。</p>
No.6	 <p>対象事業実施区域</p>	 <p>対象事業実施区域</p>
	<p>秋季 (2007年11月4日撮影)</p>	<p>冬季 (2008年1月25日撮影)</p>
	 <p>対象事業実施区域</p>	<p><眺望の状況> 対象事業実施区域北西側の幸せの丘ありあんす美術館からの景観であり、眺望空間の水平範囲の右側1/3程度に対象事業実施区域が位置する。 対象事業実施区域方面は、施設の建物や地形の起伏、手前の果樹園等の土地に遮られほとんど見通せない。</p>
	<p>春季 (2008年5月23日撮影)</p>	

表 6-15-5(5) 各調査地点における眺望の状況

No.7	 <p>対象事業実施区域</p>	 <p>対象事業実施区域</p>
	<p>秋季 (2007年11月4日撮影)</p>	<p>冬季 (2008年1月25日撮影)</p>
	 <p>対象事業実施区域</p>	<p><眺望の状況> 対象事業実施区域北東側の藤壘地区の畑地のある道路沿道からの景観であり、眺望空間の水平範囲の左2/3程度に対象事業実施区域が位置する。</p>
<p>春季 (2008年5月23日撮影)</p>		
No.8	 <p>対象事業実施区域</p>	 <p>対象事業実施区域</p>
	<p>秋季 (2007年11月4日撮影)</p>	<p>冬季 (2008年1月25日撮影)</p>
	 <p>対象事業実施区域</p>	<p><眺望の状況> 対象事業実施区域北東側の坊ヶ峯展望台からの景観であり、眺望空間の水平範囲の中央1/3程度に対象事業実施区域が位置する。</p>
<p>春季 (2008年5月23日撮影)</p>		

表 6-15-5(6) 各調査地点における眺望の状況

No. 9	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>
	<p>秋季 (2007年11月4日撮影)</p>	<p>冬季 (2008年1月25日撮影)</p>
	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	<p style="text-align: center;"><眺望の状況></p> <p>対象事業実施区域北西側の笛吹川河川敷（サイクリングロード）からの景観であり、眺望空間の水平範囲の中央1/4程度に対象事業実施区域が位置する。</p> <p>ただし、眺望点は河川敷で地形的に低い位置にあり、対象事業実施区域との間の丘陵部によって対象事業実施区域方面は見通せない。</p>
<p>春季 (2008年5月23日撮影)</p>		
No. 10	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>
	<p>秋季 (2007年11月4日撮影)</p>	<p>冬季 (2008年1月25日撮影)</p>
	 <p style="text-align: center;">対象事業実施区域</p>	<p style="text-align: center;"><眺望の状況></p> <p>対象事業実施区域北西側直近の道路沿道からの景観であり、眺望空間の水平範囲の3/4程度に対象事業実施区域が位置する。</p>
<p>春季 (2008年5月23日撮影)</p>		

6.15.2 予測及び評価の対象とする複数案

1) 予測対象とする環境影響要因の考え方

景観の予測・評価はごみ処理施設の煙突位置及び高さの複数案について検討することとする。

ごみ処理施設の煙突位置及び高さについては、以下の複数案があり、この複数案の違いによって景観への影響の違いが考えられる。

表 6-15-6 ごみ処理施設の複数案に関する景観への影響の特徴

複数案		景観への影響の特徴
煙突位置	①案 北東端	煙突位置の違いにより周囲からの視認状況が異なる
	②案 南東端	
煙突高	1案 59m	2案、3案に比べ影響が小さい
	2案 80m	59m（1案）では視認できない場合でも80mで視野に出現する場合が考えられる
	3案 100m	1案、2案に比べ影響が大きい

2) 予測及び評価を行う複数案

煙突位置については、北東端（①案）と南東端（②案）では周辺からの視認状況が異なるため、どちらの場合についても「地域の風景の変化の程度」の予測・評価の対象とする

煙突高については、高さの違いにより影響が異なること。59m（1案）で視認できない場合でも80m（2案）の場合に視認される可能性があること、100m（3案）の場合の影響が最も大きいと想定されることから、煙突高については三案とも「地域の風景の変化の程度」の予測・評価の対象とする。

施設の存在による景観の影響については、表 6-15-7 に示す 6 ケースについて予測・評価を行う。

表 6-15-7 予測及び評価を行う複数案の組合せ

環境影響要因		予測ケース	複数案	
			煙突位置	煙突高さ
存在・供用時	施設の存在による景観	ケース 1	①案 北東端	1案 59m
		ケース 2		2案 80m
		ケース 3		3案 100m
		ケース 4	②案 南東端	1案 59m
		ケース 5		2案 80m
		ケース 6		3案 100m

6.15.3 予測及び評価の結果

1) 施設の存在による景観・風景への影響

(1) 予測項目

予測項目は、施設の存在による景観・風景への影響として主要な眺望景観の変化の程度、ならびに地域の風景の変化の程度を対象としたが、現地調査の結果、主要な眺望点と景観資源との間に対象事業実施区域が存在していないことから、地域の風景の変化の程度についてのみ予測することとした。

(2) 予測地域及び地点

予測地域は、景観・風景の調査地域と同様とした。予測地点については、地域の風景を代表する地点（10 地点）のうち、対象事業実施区域までの距離が短く、また対象事業実施区域が眺望可能な「寺尾地区」「スポーツ広場」「甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園」「搬入ルートの沿道」の4 地点とした。

現地調査の結果から対象事業実施区域実施区域を視認できなかった「中畑地区」、「中道南小学校付近の畑地」、「幸せの丘ありあす美術館」、「坊ヶ峯展望台」及び「笛吹川サイクリングロード」については、予測地点とはしなかった。また、対象事業実施区域方面が視認できる「藤袋地区」については、方向が同様で距離に近い「寺尾地区」で予測することとした。

表 6-15-8 予測地点

現地調査 地点番号	予測地点	種類	対象事業実施区域との 位置関係
NO. 1	寺尾地区	住居	北北東側へ約 500m
NO. 3	スポーツ広場	公園	西側へ約 750m
NO. 5	甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園	公園	西北西側へ約 700m
NO. 10	搬入ルートの沿道	道路	北西側へ約 750m

備考) 対象事業実施区域との位置関係については、対象事業実施区域の中心を起点とした場合の位置関係である。

(3) 予測方法

① 予測の基本的手法

事業計画に基づき、景観予測図(フォトモンタージュ)の作成による検討を行い、予測地点からの風景の変化を予測する手法とした。なお、廃棄物運搬車両の走行も予測対象とした。

② その他予測の条件

フォトモンタージュ作成に際しては、ごみ処理施設及び最終処分場の両施設に係る複合影響のほか、ごみ処理施設の構造物条件について表 6-15-9 に示す複数案(6 ケース)を勘案した。

また、ごみ処理施設の建物や煙突の色彩は白色とし、のり面は擁壁部分を除き緑化することを前提とした。なお、対象事業実施区域周辺において新たな開発計画が予定されていないことから、周辺の景観構成要素は現況と同様とした。

表 6-15-9 予測ケース(ごみ処理施設の構造物条件)

ケース	煙突位置	煙突高さ	焼却熔融施設	リサイクル施設	地域振興施設
ケース 1	北東端	59m	東西 115m 南北 78m 高さ 40m	東西 100m 南北 75m 高さ 26m	東西 50m 南北 35m 高さ 9.5m
ケース 2	北東端	80m			
ケース 3	北東端	100m			
ケース 4	南東端	59m			
ケース 5	南東端	80m			
ケース 6	南東端	100m			

(4) 予測対象時期

予測対象時期は、新たな工作物が存在する時点及び埋立完了後とした。

なお、景観予想図については「着葉期(夏季)」及び「落葉期(冬季)」を対象に作成し、ここではより施設が視認しやすい落葉期について予測することとした。

(5) 予測結果

① 地域の風景の変化の程度

予測結果を表 6-15-10 に、また予測地点別の景観予想図を図 6-15-2(1)～図 6-15-5(2)に示す(着葉期の景観予想図は資料編参照のこと)。

対象事業の実施に伴い、現況の雑木林の斜面林や水田や果樹園等が混在する里山景観の一部が消失し、新たに焼却溶融施設や煙突、リサイクル施設、地域振興施設のほか、搬入道路や道路のり面、最終処分場が出現することで地域の風景が変化する。

風景の変化の程度が最も大きい地点は、対象事業実施区域から北北東側へ約 500m離れた「寺尾地区」であり、眺望写真(落葉期)に占める風景の変化の割合はごみ処理施設の構造物条件(煙突位置及び高さ)の違いにより 3.57～3.63%と予測される。

このほか、全ての予測地点においてごみ処理施設の存在によるスカイラインの分断は発生しない。ただし、寺尾地区及びスポーツ広場から予測結果で、煙突位置を北東端とした場合、煙突高さが高い場合、山の稜線に近くなる場合がある。

このため、煙突位置を南東端に配置し、煙突高さを低く配置することで施設の存在による風景の変化の程度が少なくなると予測される。

表 6-15-10 予測結果

予測地点	対象事業実施区域との位置関係	予測結果
寺尾地区	北北東側へ約 500m	焼却溶融施設や煙突、リサイクル施設、地域振興施設のほか、搬入道路や道路のり面により風景が変化する。 眺望写真(落葉期)に占める風景の変化の割合は、煙突位置と高さの違いにより 3.57～3.63%と予測される。
スポーツ広場	西側へ約 750m	焼却溶融施設や煙突により風景が変化する。 眺望写真(落葉期)に占める風景の変化の割合は、煙突位置と高さの違いにより 0.09～0.14%と予測される。
甲斐風土記の丘・曾根丘陵公園	西北西側へ約 700m	焼却溶融施設や煙突、リサイクル施設、地域振興施設のほか、搬入道路や道路のり面、最終処分場により風景が変化する。 眺望写真(落葉期)に占める風景の変化の割合は、煙突位置と高さの違いにより 0.83～0.84%と予測される。
搬入ルートに沿道	北西側へ約 750m	ごみ焼却施設、搬入道路やのり面により風景が変化する。 眺望写真(落葉期)に占める風景の変化の割合は、煙突位置と高さの違いにより 0.33～0.35%と予測される。

備考) 対象事業実施区域との位置関係については、対象事業実施区域の中心を起点とした場合の位置関係である。

<p>現 況</p>	 <p>対象事業実施区域</p>	
<p>施設の 存在時</p>	<p>ケース1 煙突：北東端 59m</p>	

施設の 存在時	ケース 2 煙突：北東端 80m	 A landscape view from a hillside looking down at a facility. In the foreground, there are several bare trees. The facility includes a large white rectangular building, a curved green embankment, and a parking area with several cars. In the background, there are rolling hills and mountains under a clear blue sky.
	ケース 3 煙突：北東端 100m	 A landscape view from a hillside looking down at a facility, similar to Case 2. The facility includes a large white rectangular building, a curved green embankment, and a parking area with several cars. In the background, there are rolling hills and mountains under a clear blue sky.

図 6-15-2(1) 景観予想図（寺尾地区/落葉期）

<p>現 況</p>	
<p>施設の 存在時</p>	<p>ケース4 煙突：南東端 59m</p> 

施設の 存在時	<p>ケース 5 煙突：南東端 80m</p>	 A landscape view from a hillside looking down at a facility. In the foreground, there are several bare trees. The facility includes a large white rectangular building, a parking lot with several cars, and a curved road. In the background, there are rolling hills and mountains under a clear blue sky.
	<p>ケース 6 煙突：南東端 100m</p>	 A landscape view from a hillside looking down at a facility, similar to Case 5. The facility includes a large white rectangular building, a parking lot with several cars, and a curved road. In the background, there are rolling hills and mountains under a clear blue sky.

図 6-15-2(2) 景観予想図（寺尾地区/落葉期）

<p>現 況</p>	 <p>A photograph showing a building with a green roof and a road in a snowy landscape. A red double-headed arrow is drawn across the top of the image, with the text "対象事業実施区域" (Target Project Implementation Area) written above it.</p>	
<p>施設の 存在時</p>	<p>ケース1 煙突：北東端 59m</p>	 <p>A photograph showing the same building and road in a snowy landscape as the top image, but without the red arrow.</p>

施設の 存在時	ケース 2 煙突：北東端 80m	
	ケース 3 煙突：北東端 100m	

図 6-15-3(1) 景観予想図 (スポーツ広場/落葉期)

<p>現 況</p>	 <p>対象事業実施区域</p>	
<p>施設の 存在時</p>	<p>ケース4 煙突：南東端 59m</p>	